

2025 年 11 月 5 日

令和 7 年度 第 3 回応用物理学会北海道支部役員会 議事録

日時: 2025 年 11 月 2 日(日) 12:50-13:20

場所: 北海道大学工学部(支部学術講演会会場) B12 室

参加者(順不同, 敬称略):

森田 隆二(支部長), 石川 史太郎(会計監査), 佐藤 勉(室蘭幹事), 佐藤 勝(北見幹事), 江上 喜幸(庶務幹事), 鍛冶 怜奈(庶務幹事), 柏本 史郎(庶務幹事), 石島 歩(会計幹事), 橋谷田 俊(会計幹事), 篁 耕司(人材育成幹事), 松原 英一(人材育成幹事), 戸田 泰則(支部評議員), 植村 哲也(支部評議員), 横井 直倫(日本光学会・北海道支部運営委員).

以上 14 名

欠席者(順不同, 敬称略):

平 智幸(旭川幹事), 小田 久哉(千歳幹事), グエン タン ソン(釧路幹事), 柳谷 俊一(函館幹事)

以上 4 名

事務局: 惣伊田 ゆり

議事録作成者: 鍛冶 怜奈(庶務幹事)

議題:

● 議題 1 次年度以降の支部学術講演会の開催について

- 森田支部長より第 62 回, 第 63 回, 第 64 回の開催予定について説明がなされ, それぞれ旭川, 札幌, 北見で開催されることが承認された.
- 第 62 回旭川開催について, 開催場所と時期, 併設企画について審議が行われた.
 - ☆ 旭川工業高等専門学校で開催することが承認された.
 - ☆ 11 月初頭に開催した第 60 回, 第 61 回で講演件数が伸び悩んだこと, および来年度は秋季全国大会の北大開催に伴い, 投稿時期に近い支部学術講演会の発表件数の減少が懸念されることが指摘された. 以上を踏まえ, 2026 年内(2026 年 11 月~12 月末まで)に開催する方針は変わらないが, 可能な範囲で開催時期を遅らせることが承認された. 具体的な日程は, 平旭川幹事と来年度支部長である石川会計監査, 来年度正庶務幹事である鍛冶を中心に検討する.
 - ☆ 併設企画「女子中高生のための理系な未来選択交流会(略称 未来交流会)」は, 旭川会場での開催可能性を含めて今後, 検討する.

- 議題 2 その他

- 箕人材育成幹事より、来年の秋季全国大会（北大開催）における高校生向け企画に関する問い合わせがあった。森田支部長より、講演会の見学に加え、ジュニアセッションや高校生交流会を検討中との説明があった。高校生向け企画に関するアイデアがあれば、森田支部長もしくは箕人材育成幹事まで連絡するよう周知された。

報告事項:

- 報告事項 1 第 61 回北海道支部学術講演の実施状況について

- 江上庶務幹事より、第 61 回北海道支部学術講演会とジュニアセッション、未来交流会の実施状況について報告された。
 - ✧ 支部学術講演会の講演件数は計 43 件、参加人数は 78 名であった。
 - ✧ ジュニアセッションの発表件数は 14 件、参加校数は 3 校、参加人数は 21 名（生徒：20 名、教諭：1 名）であった。
 - ✧ 未来交流会の当日の参加人数は生徒が 8 名、保護者が 6 名であった。

- 報告事項 2 応用物理学学術・教育奨励基金について

- 江上庶務幹事より、応用物理学学術・教育奨励基金について 10 月末締めで募集があったことが報告された。
 - ✧ 年 2 回（5 月と 10 月）の募集があり、北海道支部ではジュニアセッション開催費用として申請をしてきた。第 61 回分については、5 月に箕人材育成幹事より申請がされており、10 万円以下の支援を得た。当該基金による支援は第 61 回分が最後であり、第 62 回以降のジュニアセッションは、支部の予算で開催されることが報告された。

- 報告事項 3 応用物理学会将来基金について

- 江上庶務幹事より、応用物理学会将来基金について、11 月末締めで翌年 1 月から 11 月までに実施する事業の募集予定があることが報告された。
 - ✧ 事業の実施予定がある場合は、期日までに庶務幹事もしくは支部長まで連絡するよう周知された。

- 報告事項 4 その他

- 柏本庶務幹事より、教諭向け理科教育支援事業に北見工業大学から申請があり、関係者で審査した結果、採用としたことが報告された。

以上